

《 清 川 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：11月12日（水） 午後4時から（会 場：清川区民館）

◇トイレトラックおよび熱中症対策について

質問	回答	対応
<p>新聞に、他の区で大規模災害発生時に備えてトイレトラックを1台購入し、断水時等でも対応できるように計画していることが掲載されていました。我が台東区でも同様に、ぜひ設置を検討くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>また、夏場における停電時の避難所の熱中症対策についても、検討いただきますようお願いいたします。</p>	<p>まず、トイレトラックについては、断水時においても水洗トイレに近い状態で使用できるほか、移動ができることで、災害時のトイレ不足を解消する一つの手段であると考えています。区では現在、「災害時トイレ・確保管理指針」の策定を進め、災害時トイレの確保や環境などの課題を整理し、課題解決に向けた取組みを進めています。トイレトラックの導入については、現在策定中の指針の中で検討を進めてまいります。</p> <p>次に、災害時に電気、ガス、水道が使えない場合の避難所の熱中症対策についてです。避難所となる各施設については改修工事の機会を捉え、太陽光パネルや蓄電池の設置、非常用発電機などの更新を進め、災害時に電力供給ができる体制を整えています。しかし災害時の限られた発電能力から、避難所全ての冷房を稼働することは難しいことが予想されます。そのため、避難所内の一部に冷房を稼働した涼める場所を設置するなど、避難所運営委員会とも相談をしながら、運用面においても工夫をして対応してまいります。</p>	◇

◇ぐるーりめぐりんの増便について

質問	回答	対応
<p>高層の新築マンションが竣工し、さらに別のマンションができる予定があり、多くの新しい住民が入居予定です。それに伴い、地域の人口が増加し、通勤・通学・買い物等での公共交通機関の利用需要が高まっています。</p> <p>しかし、現状では都バスはもとより、ぐるーりめぐりんの特に朝夕の混雑や待ち時間の長さが、住民生活に支障をきたしている状況です。</p> <p>つきましては、地域住民の利便性向上と交通混雑緩和のため、ぐるーりめぐりんの運行本数の増便をご検討いただきますようお願い申し上げます。</p>	<p>ぐるーりめぐりんは多くの方にご利用いただいております。朝夕の混雑や待ち時間についてのご意見も利用者の皆様からいただいております。しかし、近年の全国的なバス運転士不足の影響もあり、現行ダイヤからの終日での増便は現状難しい状況です。</p> <p>なお、現行ダイヤでは平日朝の混雑対策として、2便の増便を実施しています。こちらをさらに増便することができないか、運行事業者との協議を行ってまいります。</p> <p>多くの皆様にご利用いただけるよう、安心して快適な「めぐりん」の維持・運行に今後も努めてまいります。</p>	<p>△</p>

◇人が常駐しない戸建住宅風のホテルについて

質問	回答	対応
<p>入口にホテルの看板が取り付けられている、戸建住宅のような建物が近所にあります。いつもシャッターが閉まっており、ポストには郵便物やチラシも溜まっているようで、人が常駐している気配がありません。しかし時折、複数の外国人が宿泊のために出入りしています。</p> <p>区のホームページで調べると、そこは旅館業施設一覧に掲載されています。また、すぐ近くに児童館がありますが、奥まったところにある建物で、火災などがあっても対処できないのではないかと思います。</p> <p>区から開設許可が得られている施設だとは思いますが、開設時だけでなくその後においても、実態調査や施設へのヒアリングなどを行っていただけないでしょうか。</p>	<p>当該施設については、営業者から周辺住居に対する周知実施報告書を受領しています。また、児童館に対しては、東京都を通じて台東保健所からも意見照会を行い、問題がないことを確認しています。</p> <p>今回のお申し出を受けて現場確認を行い、宿泊客がいる状態で管理者が不在である状況は確認できませんでしたが、営業者に管理運営方法について聞き取りするとともに、宿泊客がいる際には常駐することを改めて指導しました。また、ポストや施設周囲を適切に管理するようお伝えしました。もしホテルの営業に関して、今後も不安やお困りの点がある場合には調査および指導を行いますので、生活衛生課までご相談ください。</p> <p>引き続き、適正な管理運営についての周知、および問題のある施設については改善指導を行ってまいります。</p>	<p>◎</p>

◇インバウンド増加に伴う北めぐりんの混雑と料金設定について

質問	回答	対応
<p>私たちがよく利用する北めぐりんは、近年のインバウンドでとても混雑しています。とても大きな荷物を複数持って乗車されることが多く、ただでさえ狭い車内がさらに狭くなり、地元の住民が乗車できないケースが多くあります。また乗車しても、車内でその大きな荷物が体にぶつかるなどの被害もあります。</p> <p>区民の税金を使って運行しているバスなのに、地元の住民が利用できない、利用しにくいというのは納得ができません。ワンマン運行だと難しいとは思いますが、せめて人一人分の大きさを占めるような荷物を乗せるなら、その分多くの運賃を徴収するなど何か策はないでしょうか。</p>	<p>近年、めぐりんは外国人観光客にも多く利用されています。大きな荷物等を持っての乗車についてのご意見は、地元の利用者の皆様からいただいております。運転士の判断によって混雑時には乗車をお断りしたり、次の便を案内したりするなどの声掛けを実施しています。また、車内に掲出したポスターにより、大きな荷物の車内持ち込みについての啓発を行っています。</p> <p>都バスや民間事業者の動向も引き続き注視しながら、バス停留所に注意喚起のステッカーを掲出するなど、さらなる対策の実施を運行事業者と協議してまいります。</p> <p>今後も多くの地元の皆様に快適にご利用いただけるよう、「めぐりん」の運行に努めてまいります。</p>	<p>○</p>